

個人企画 花見ウオークを終えて

山口 博

パソコンを楽しむ会で今年も花見ウオークを計画しました。山友会の皆さんにも「かなび」で案内しましたが、募集 25 名のところ募集人員をオーバーし、参加 35 名にも成りましたので、急遽大型バスに変更しました。

福井まで 4 時間の行程ですので、早朝出発で三山木 5:45 分スタート、各地からの乗車で松井が丘 6:15 出発予定です。

車中のビールなど飲物をバスに積み込む為に自転車で家を 5 時 30 分に出て新田辺駅前に向かいました。駅前に着いた時に携帯が成り村山さんから「今淡路島で震度 6 の地震はあった」との電話でした。外に出ていたので全く気付きませんでした。淡路の実家やら親戚に電話を入れましたが、棚から物が落ちた程度で被害も無くて安心しました。その後に隅谷さんから「電車が止まっているので遅れる」との電話が有りました。出発を遅らせて待っていたら岡部さんからも電話がかかり、松井山手まで行って待つて居るからこちらまで来て欲しいと連絡する。

その後再度岡部さんから「JR 西木津に居るが運転再開までは時間が掛かりそうなので出発して欲しい」との電話が有り、残念ですが出発する事にしました。

30 分遅れて八幡東 IC を 7:00 に出発して、金津 IC には 10:00 に着きました。予定していた足羽川の桜は先週が見頃で花は散っているとの情報が入っていたので中止して東尋坊に直行して、東尋坊には 10:35 に到着しました。

東尋坊は荒磯遊歩道を歩いて雄島まで 2 時間のハイキングです。石田さんと話していると東尋坊へは 30 年前に来たが久しぶりだと言っていました。雄島は初めてで皆さんも荒磯遊歩道を歩くのは初めてのようでした。東尋坊は柱状摂理の柱を積み上げた様な岩壁は正に自然が作り出した芸術品です。

岩場に降りて散策して整備された松林の中の遊歩道を歩くと、やがて雄島に架かる赤い橋が見えてきました。

各人それぞれのペースで歩くので先頭は既に橋を渡って海岸で弁当を食べていたので此処で昼食タイムにしました。昼食後は雄島を回りますが 30 分で一周出来ます。

私より先に登って行かれましたので予定の



コースを周遊したのは私達後尾の 4 名だけでした。磁石岩でコンパスの方向を確認しましたが磁石の針が振れて方向が定まりませんでした。皆さん中コースを歩いたので磁石岩などの有る外回りコースを歩いて欲しかったのですが残念でした。

山行の例会はリーダーが必ず先頭を歩きますが、今回は私が最後の確認をししながら歩きましたので事前に皆さんにコースの説明をしなかったのは大いに反省です。



食後に雄島を 30 分で周遊して迎えのバスに乗り、越前大野の矢の「矢ばなの里」のカタクリを見学に、矢には 1 時間で到着しました。

地元の方が整備されて入園には今年から環境整備協力金 300 円が入用と成っていました。団体料金 200 円を払って入園しました。

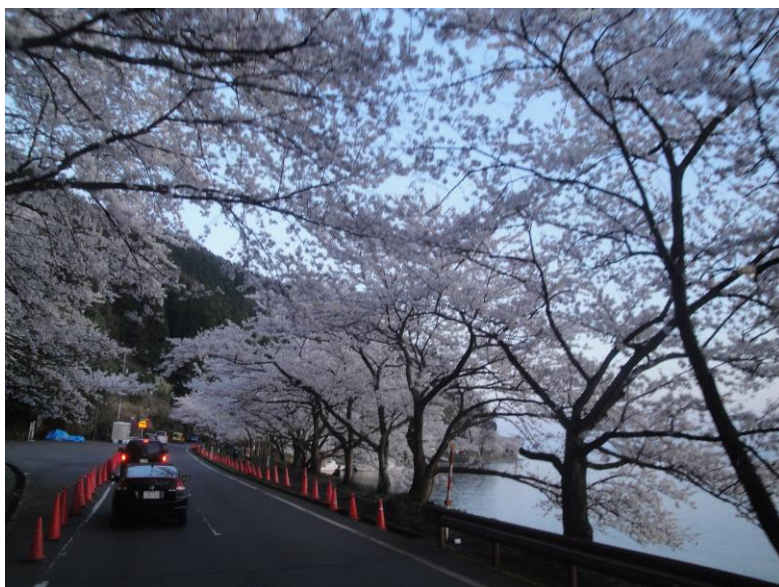
西日本一の 100 万本のカタクリが丘一面に咲き乱れるのは流石に見事でした。

カタクリは林の根元に咲いているので午前中の日の差し込む時に来た方が花も開いて良かったと思いました。20 分で一周出来ますのでゆっくり写真を撮りながら楽しめます。赤いイカリソウに並んで白色も有りカメラに収めました。里の正面に雄大な残雪の荒島岳が展望出来、夏に汗を掻きながら苦しい思いで登ったのを思い出しました。

カタクリ見学後皆さん地元の方が作った蕎麦(400 円)を食べておられました。

今日の桜見物は足羽川の桜が見られなかったので琵琶湖の海津大崎に見に行く事にしましたので、敦賀 IC を降りて 161 号線をマキノまでバスを走らせました。

土日はマキノからはシャトルバスの運行で車は通行のみと成って居るので駅前からシャトルバスに乗っていく予定でしたが、到着が 18:00 と遅くなりましたので取り止めて車中からの花見と成りました。何時も途中で引き返してトンネルから先までは行きませんでした、お陰で奥まで全て見る事ができました。



福井までの道中は車中からの桜を満喫した一日でした。

大型バスでしたのでゆったりと乗ることが出来て良かったですが、日帰りで欲張って計画しましたので、朝早くから帰りが遅くなり済みませんでした。

次回又機会があれば一泊してゆっくりしたいと思います。

感想文

一般参加 片山貴子

パソコンの会の企画で福井の花見ウオークに参加させて頂きました。

日頃は主人が色々とお世話様になっております。パソコンの勉強会以外でも花火大会の鑑賞や小旅行、食事会などいろんな催しがあり、いつも例会を楽しみにしているようです。

今回は夫婦で参加させて頂くということで、私も初めてなのでどうなるかと心配していましたが、山友会の皆さんが多く参加されており、吉野さんはじめ女性もたくさん参加されており安心しました。

福井方面は昔務めていた会社の慰安旅行で東尋坊と永平寺に寄ったことはありましたが、昔のことなので今回が初めての感覚でした。

最初に寄った東尋坊は荒々しい岩壁と目もくらむ断崖が印象的でした。荒磯遊歩道の海岸線をハイキングして朱塗りの雄島橋を渡り、雄島の海岸では昼食タイムの後、雄島内を散策しました。

次に寄ったのが大野市の矢ばなの里というところのカタクリの群生の鑑賞でした。林を整備した丘陵一面にカタクリが紫の可憐な花を咲かせていました。これほどの群生の花を手入れするのも大変だろうと思うことでした。カタクリに交じってピンクと白のイカリ草も見つけました。

最後は福井市内の足羽川の桜並木の鑑賞でしたが、今年は天候の関係で開花が早まりすでに終わってしまったとのこと、残念でした。ここは日本の桜名所100選はもちろん北陸の行ってみたい桜名所ランキングで常に1位だそうで人気のほどが判ります。代わりに帰路を利用して、琵琶湖の海津大崎の桜（ここも日本の桜名所100選）を車中見学することになりました。ここはまだ満開が続いており見事でしたが、車の渋滞で下車見学とは行きませんでした。

一日の間に色んな名所を見学させて頂いてほんとに楽しい一日でした。車中はお酒も入りにぎやかで皆さん気の合った仲間だなと感じました。

企画して頂いたパソコンの会代表の山口さんや会の村山さんの細やかな配慮に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

感想文

花見ウォーク(福井足羽川の桜、大野のかたくり)

守口真理子

花見ウォークに参加。出発直前に地震、最近にない大揺れにビックリ。出鼻をくじかれた。鉄道はストップし、JRで京田辺まで来る人をしばらく待ったが、電車は動かず来れなくてキャンセルされたりで予定より遅い出発となった。

予定していた福井足羽川の桜は 去年より 1~2 週間早く散っているから帰りに海津大崎によるとの事。まずは東尋坊へ直行して断崖絶壁を見た後、越前海岸の磯道を雄島までウォーキング。かわいい赤い橋を渡って島に打ち寄せる波を眺めながら昼食。今日の波はじっと見ていると地震と結びつきなんとなく不気味だった。島内散策。

午後はかたくりの花を見に大野の「矢ばなの里」へ。太陽がかたむき花はうつ向き気味、もう少し早い時間に元気な姿を見たかった。西日本一の百万本のかたくりと聞くだけに花の数は予想外の多さに感動。おまけに雪の荒島岳がくっきりと姿を見せてくれて二度感動。

海津大崎の桜を見に寄ったが夕暮れ。車窓より夕焼け空と満開の桜を眺めつつ花のトンネルをぬけ、また違った雰囲気を楽しめて良かった。

トイレ休憩や買い物時間を決めて行動すれば、もう少し早く帰れたのではないのでしょうか。久しぶりに参加し、OBの方たちにも会えて楽しい一日を過ごすことが出来ました。山友会の例会ではなく、パソコンを楽しむ会からというので安心して参加したのに最後に感想文を・・・という連絡にビックリ。

ビックリで始まりビックリで終わった今回の参加でした。